

埋立て・港湾構造物の地質調査 留意すべき地盤

軟弱地盤（建設事業において安定、沈下、液状化などの工学的諸問題の原因となる地盤）

廃棄物地盤（工学的問題、環境問題などに配慮が必要な廃棄物による埋立地盤）

埋立て・港湾構造物の地質調査：計画のポイント①

調査ステップと方法

予備調査：調査地域の地盤概要把握 ⇒ 既存資料収集、オープンデータの活用

概略調査：総括的な土層・土性の把握 ⇒ ボーリング、サンプリング、土質試験など

精密調査：個々の設計に必要なデータの把握 ⇒ ボーリング、サンプリング、土質試験など

特殊調査：設計値の決定・確認 ⇒ 試験盛土、試験施工、模型実験など

埋立て・港湾構造物の地質調査：計画のポイント②

調査すべき項目と調査手法

一般地質調査 ⇒ ボーリング、サンプリング、サウンディング、土質試験など

液状化調査 ⇒ ボーリング、サンプリング、サウンディング、PS検層、土質試験など

埋立て・港湾構造物の地質調査：計画のポイント③

調査手法の合理的な組合せ

ボーリングの補助手段としてのサウンディング
グの活用

計測管理（安定管理、沈下管理、周辺地盤への影
響防止）の有効活用による合理的な施工支援

埋立て・港湾構造物の地質調査：計画のポイント④ 関連基準・法令など

運輸省港湾局監修：

港湾調査指針（改訂版）

国土交通省港湾局監修：

港湾の施設の技術上の基準・同解説

埋立て・港湾構造物の地質調査 積算時の留意事項

海上足場仮設：調査対象地域の水深、海象状況などを考慮して選定

供用日数：作業日数に全国の港湾ごとに設定されている供用係数を乗じて算出

軟弱地盤解析：複数断面の検討の解析人件費は解析項目に応じた割増率を適用